

2022年6月17日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

ソフトバンクのコンテナ型 IT インフラの導入を支援
タイムリーな IT サービスの提供を実現し、利用者の利便性向上に貢献

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植 一郎、本社:東京都港区、略称:CTC)は、ソフトバンク株式会社(以下:ソフトバンク)のアプリケーション基盤として、コンテナ技術を利用した IT インフラ環境の導入を支援しました。携帯電話の諸手続きのオンライン化を含め、利用者の利便性を向上する Web サービスのタイムリーな提供を支えるもので、CTC は、コンテナ技術に関連するソフトウェアの提供、技術検証の支援、システムの構築などを担いました。

今回ソフトバンクへ導入支援を行ったアプリケーション基盤は、コンテナ技術を利用して、少ないシステム負荷でアプリケーションの実装を可能とする IT インフラです。Web サービスを提供する多くのアプリケーションが稼働している中でも、アプリケーションの追加や削除を簡単に実施することができるため、利用者の要望に応じたタイムリーなサービスの提供が実現します。

多数のコンテナを管理するツールとして、F5 ネットワークス社の分散型クラウドプラットフォーム「F5 Distributed Cloud Services」^{※1} のコンテナ管理機能を採用しています。負荷分散や障害発生時の自動切換えなどの機能を備えており、処理性能の向上を目的としたチューニングや管理機能の追加などの改修も行いました。

CTC は、大規模システムの構築に長年の実績があり、2019 年から F5 Distributed Cloud Services の取り扱いも開始しています。今回、ソフトウェアの提供に加えて、機能や性能を検証する PoC (Proof of Concept、概念実証) の支援、システムの設計や構築、24 時間 365 日での保守対応、トレーニングなど、トータルなサポートサービスを提供しました。

※1 F5 Distributed Cloud Services: マルチクラウドとエッジコンピューティング環境での、高速なアプリケーションの実装とセキュアなネットワークを実現する分散型マルチクラウドプラットフォーム。コンテナ関連の機能としては、オープンソースのコンテナ管理プラットフォーム「Kubernetes」を採用し、分散環境の効率的な管理を可能にしている。旧製品名は Volterra。

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

広報部

E-mail: press@ctc-g.co.jp